

〈Topics1〉 ジュニア・インタプリターの初講座開催

ジュニア・インタプリター(自然案内人)の養成講座に4名の小中学生(小学生3名、中学生1名)の応募があり、**5月14日(日)に初講座を開催します。**



第一回目の様子



今後の講座のイメージ

第一回目として、4月16日(日)にガイダンスを行い、5月14日(日)より実践的な講座がスタートします。初回は、里山の自然観察や自然生態園に生育・生息する生きもの調べを行う予定です。

当養成講座は、年間全12回の講座のうち10回以上の参加でジュニア・インタプリターに認定され、公園の中でインタプリターとして活動していただくことを目標としています。

※ジュニアインタプリター講座では、「調べる」、「守る」、「伝える」ことを通じて、さぬきの森・自然生態園の動植物の観察方法や歴史、文化、森の手入れ、来園者への案内方法などを学びます。

〈Topics2〉 ジャーマンアイリスが咲いています

「青竜の谷」のジャーマンアイリスが咲いています。見頃は5月18日頃までの予想です。「昇竜の滝」の瀑布と一緒に撮影するのがおすすめです。



2023年5月10日撮影

ジャーマンアイリス

ジャーマンアイリスは、アヤメ科アヤメ属の多年草(球根)で、別名“レインボーフラワー(虹の花)”と呼ばれ、アイリスの中では最も華やかでボリュームのある花姿をしています。和名では“ドイツアヤメ”と呼ばれるため、ドイツ原産のように思われがちですが、1800年代からヨーロッパの地中海沿岸や小アジア原産の何種類かのアイリスが複雑に交配されて作り出された花です。日本ではヨーロッパで初期に作られたゲルニカ種が入ってきたので、ジャーマンアイリスと呼ばれるようになったと言われています。

■見頃時期／5月18日頃まで ■植栽面積／250㎡ ■植栽場所／青竜の谷